

## 第 1 章

# 数列の極限

### 練習問題 1

$$c_n = \frac{1}{\sqrt{n}}$$

で与えられる数列  $\{c_n\}$  が 0 に収束することを示せ。

また、3 つの数列  $\{a_n\}, \{b_n\}, \{c_n\}$  が 0 に収束する速さを比較しなさい。ただし

$$a_n = \frac{1}{n}$$

$$b_n = \frac{1}{n^2}$$

とする。。

## 第 2 章

# 関数の極限

### 2.1 練習問題 2

$f(x) = \sqrt{x}$  のとき,  $\lim_{x \rightarrow 1} f(x) = 1$  であることを示せ。

### 2.2 練習問題 3

関数  $f(x) = x^2 - 2x$  が  $\mathbb{R}$  上の任意の点  $a$  で連続であることを示せ。

## 第 3 章

# 集合の上限と下限

### 3.1 練習問題 1'

集合  $S = \left\{ \frac{n}{n+1} \mid n = 1, 2, 3, \dots \right\}$  の上限と下限を求めよ (定義をみたすことを示せ)。

### 3.2 練習問題 2'

集合

$$S_1 = \{x \mid x > 0\}$$

$$S_2 = \{x \mid x \leq 1\}$$

$$S_3 = \{x \mid 0 < x \leq 1\}$$

について、 $S_1$  が下に有界、 $S_2$  が上に有界、 $S_3$  が有界であることを定義にしたがって確かめよ。

### 3.3 練習問題 3'

実数  $\mathbb{R}$  上の集合  $S$  は下に有界であるとする。 $S$  の最大下界が存在すれば、 $S$  の下限が存在し、 $S$  の最大下界と下限は一致することを示せ。

## 第 4 章

# 技術的な話

### 4.1 練習問題 5

$\lim_{n \rightarrow \infty} a_n = \alpha$  のとき,  $\lim_{n \rightarrow \infty} ca_n = c\alpha$  が成り立つことを示せ。

### 4.2 練習問題 6

$\lim_{n \rightarrow \infty} a_n = \alpha \neq 0$  のとき,  $a_n = 0$  のとなる  $a_n$  は有限個 (0 個の場合も含む) であることを示しなさい。

### 4.3 練習問題 7

$\lim_{n \rightarrow \infty} a_n = \alpha \neq 0$  のとき, 次が成り立つことを示しなさい。

$$(1) \quad \exists N_1 \in \mathbb{N} \text{ s.t. } \forall n \geq N_1, \quad \frac{1}{|a_n|} < \frac{2}{|\alpha|}$$

$$(2) \quad \lim_{n \rightarrow \infty} \frac{1}{a_n} = \frac{1}{\alpha}$$

### 4.4 練習問題 8

以下の (1) と (2) が成り立つことを示せ。

(1)  $\lim_{x \rightarrow a} f(x) = \alpha$  のとき, ある正の数  $M$  が存在して次が成り立つ; ある正の数  $\rho$  が存在して,  $0 < |x-a| < \rho$  をみたすすべての  $x$  に対して,  $f(x) < M$  である。

(2)  $\lim_{x \rightarrow a} f(x) = \alpha, \lim_{x \rightarrow a} g(x) = \beta$  ならば,  $\lim_{x \rightarrow a} f(x)g(x) = \alpha\beta$

### 4.5 練習問題 9

次の条件 (A'), (B') を満たす数列の例をそれぞれ考えよ。

(A') ある自然数  $n$  に対して, ある正の数  $M$  が存在して,  $|a_n| \leq M$  が成り立つ。

(B') ある正の数  $M$  が存在して,  $|a_n| > M$  が成り立つ。

### 4.6 練習問題 10

次の主張を満たす関数  $f(x)$  の例を挙げよ。また, もとの主張の否定形をつくり, それをみたす関数  $f(x)$  の例を挙げよ。

- (i) ある正の数  $K$  が存在して、任意の正の数  $x$  に対して、 $f(x) \leq K$  が成り立つ。
- (ii) 任意の正の数  $K$  に対して、 $x < 1$  を満たすある正の数  $x = x(K)$  が存在して、 $f(x) > K$  が成り立つ。